阿知須町広報

№ 187　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和42年6月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷 砂合吉野印刷所

寄付1件

一金2万円也

先般、鈴木タカさん(河内)がおせくなりになりましたが、長男彰さんから香典返しとして、右金額を町社会福祉協議会事業資金に寄付されました。

故人のご冥福をお祈りいたします。

今月の納税

町民税の1期分
国民健康保険税の2期分
年金保険料の6月分

夜の町を照らす水銀灯
商店街など完成

阿知須町の夜の街は暗いというご意見が皆さん方から寄せられておりましたが、阿知須町と阿知須町商工会では、一日でも早く、夜でも明るく美しい街にと25日発円の総工費で街路灯の取り付け工事を急いでおりましたが、このほど商店街などの一部が完成いたしました。

この街路灯設置区間は、阿知須駅通り～真藤金物店～明神様～竹代文具店～村田菓局まで、都市計画道路、吉南信用金庫～慶応橋～ふじみ屋、間に水銀灯(百ワット)44本と国道百90号線(二栄橋～共立病院前)にハイウエー灯12本です。町並の水銀灯は高さ5・5㍍国道百九十号線のハイウエー灯は8㍍でともに約25㍍間隔に一本づつ建てられます。なお完成は、今月上旬ごろの予定ですが、灯のともる阿知須町に大きく躍進することになります。

所得状況届出はお忘れなく
＝限度額は26万円に＝

先月号町広報でもお知らせいたしましたが、老令福祉年金をうけておられる満70歳以上のおとしよりの方や障害福祉年金をうけておられる身体障害者の方、また、母子福祉年金または母子福祉年金をうけておられる母子家庭の方などは、ことしも6月中に昭41年分の所得状況届を町役場厚生課に提出してください。

なお提出期日は、次のとおりですが、この届によって今年度の福祉年金を給するかどうかをきめますから、もしこの届出が遅れますと6月期の支払いにまにあわないことになります。また届出を忘れたり怠ったりしますと、福祉年金がうけられなくなりますので必ず提出してください。

部落別所得状況届出割当日

6月14日(水)小西、小東、小南北祝、南祝、恵比須、東、築地、細南、細北

6月15日(木)中村、西条、寺河関、仙在、野口、杖川、井関、河内、砂二、砂三、浜、飛石内、源河、引野、青畑

6月16日(金)岩西、岩前、岩西前、岩辻、岩上、旦北、旦東、門松、旦西、浜表、赤道、岡、向井

旦東、重田昌則、重田昌則、旦西、村田、貢、旦北、竹重万一、岡、兼重、隆、浜表、古谷鶴幸、赤道、飯田宏史、井関、西村正夫、野口、古川良雄、杖川、中野節蔵、河内、片山、忍、源河国重常太郎、仙在、中戸、剛、向井関田中順一、引野、小南、武安、勝、北祝、白井昭祐、柳井春一、青畑、小林武雄

状況届出をされますときには、年金証書と印かんがいります。また割当日に二部合の思い方は、6月末日までに必ず提出してください。

東西の話題

自衛隊父兄会ができる
会長に岡田三郎さん

阿知須町には、陸上自衛隊岡田重三郎一尉をはじめ15人の隊員がおいでですが、さる5月1日、山口地方連絡部児玉副部長らを迎え阿知須町自衛隊父兄会の発会式が行なわれました。

この会は、将来国家の基幹となるべき人材の育成に側面から協力し、また、会員相互の親睦を図るとともに、自衛隊員を激励し、自衛隊の健全なる発展に寄与しようとするものです。

なお、当日、役員の選任が行なわれ、会長に岡田三郎さん(岡)が選出されました。

写真は自衛隊父兄会発会式

10アール3分で農薬散布
集団防除にうってつけ

このたび稲作改善対策協議会では、畦畔ダスター(薬剤散粉機)9台を購入することになりました。

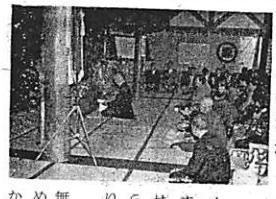
この防除機は、小さな穴のあいているビニールホース(50㍍)に送風して、薬剤を散布したり、またホースをのばして風上から吹きつけたり、10アールを3分で薬剤散布できます。

近ごろは農家の労働力が減って米づくりも女性や老人の負担が多くなっており、また、個人個人が独特な方法で米づくり栽培をしていたため、効果の上らない点も少なくありませんでしたが、最近では、集団栽培地域もふえ、集団防除にはうってつけで、稲作の増生向上に果す役割が今から呼ばれております。

戦没者慰霊祭が行なわれました。

昭和42年の戦没者慰霊祭は、5月17日カーネーションなどの香り高い本龍寺本堂においでしめやかにとりおこなわれました。

この日祭壇には支那事変以来の戦没者の霊2百6柱が奉られ、晩鐘、勤経、焼香などで"在りし日の面影"をしのびました。



阿知須町交通安全役員決る

最近、私たちが一番身近に感じる恐怖、それはやはり交通事故ではないでしょうか。

こうした恐怖から少しでも私たちの身の安全を守ろうと、さる5月19日阿知須町交通安全協会の会議が、町公民館二階において行なわれ、次の方々が阿知須町交通安全対策協議会理事および同推進普及員ならびに同協会理事に決まりました。

(敬称略)

会長　野村堅三(寺河内)
副会長　飯田宏史(赤道)
副会長　柳井春一(引野)
小東　松尾貞雄　小西　徳本和男
小南　武安　勝　北祝　白井昭祐
青畑　小林武雄
南祝　村重政典　恵比須河村　豊
築地　山田保彦　東　金子孝雄
細南　上野義明　細北　岡田歳一
中村　上野義明　西条　富岡彰夫
寺河内　野村健治　浜　岩本利夫
砂一　松浦正勝　砂二　池村勉治
飛石　丸山　馨　岩西　牧野良隆
岩前　中野新吾　岩西前　岡藤修雄
岩辻　中野辰彦　岩上　上野政藤
門松　竹重万一　岡　兼重　隆
浜表　古谷鶴幸　赤道　飯田宏史
井関　西村正夫　野口　古川良雄
杖川　中野節蔵　河内　片山　忍
源河国重常太郎　仙在　中戸　剛
向井関田中順一　引野　柳井春一

心にかぎを
―ふえるちかんに！

春から夏にかけて、女性にとっては軽い装いと、思いきりおしゃれを楽しむ季節です。

しかし、その美しさに縫やられて……「ちかん」という「オオカミ」の目が、あなたを待ちうけています。この道に防犯灯があったら、あの家に門灯があったら、と思い、また街灯のあかりで、ホットされたこともおありでしょう。暗い夜道を女性の一人歩きは危険です。たとえ通りつけた道でも万一にそなえて、人通りの多い道を選ぶのが無難です。

また見知らぬ男からことば巧みに誘われる……(いくらハンサムでも)……耳をかしては大変です

被害にかかる前に、今一度、服装や行動について考えなおし、常に心に「かぎ」をかけることを、忘れないようにしましょう

ゲランなどで魚類をとらないで

暑さとともに、ことしも水が恋しくなる季節がやってきました。

この季節になりますと、ゲランやエンドリンを使って、また電気などを利用して魚類を取る人があります。

これから"カッパ族"の天国となりますが、稚魚を追う子どもたちの遊び場を荒さないよう皆さんの良識ある協力をお願いしたいものです。

また、これから夏にかけて"スイカ"、"ウリ"などの夏の味覚がでまわりますが、心ない人のためにせっかく農家の方が汗を流して作られた農作物を荒されることがあります。

もし、このような不見識極まる無法者を発見されたり、形跡を認められたときは、直ちに町産業課か警察署へご連絡ください。

(20歳になったら)(転入されたら)

すでに二派知の方をまいかと思いますが、満20歳になられたり、また他町村から転入されたら町選挙管理委員会に、選挙人名簿登録申出書を提出いたしましょう。

町選管では、この申出書をもとにして、3月と9月の年2回、年令住所などの要件を備えているかどうかを調査し、それぞれの要件を備えている人を新たに名簿に加えます。

たとえば　3月1日、9月1日現在で、それぞれ調査するわけですが、申出書は、3月1日(9月1日)までに町選管に提出された方を調査しますので、3月2日(9月2日)以後、申出書を提出された方は、たとえ、3カ月以上の住所要件などがあっても、調査いたしませんので、3月30日(9月30日)確定の際に登録できません。

今のところ選挙がないから……という軽い気持でいますと、申出書を提出されるのが3月、9月の期限を過ぎないとお限りませんので、該当される方は、早く申出書を町選管に提出いたしましょう。

不用犬の引取りは毎月25日に

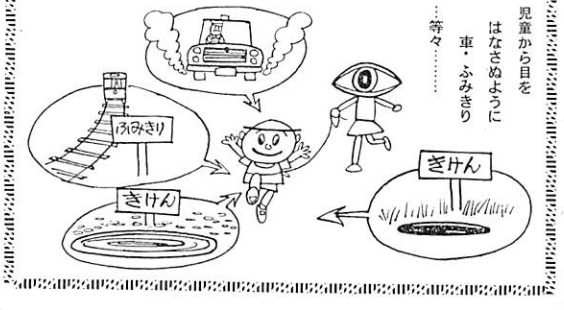
町役場厚生課では、毎月25日を不用犬の引取日として決めていますので皆さん方のご協力をお願いします。なお25日が、日曜、祭日または雨天のときは翌日になりますのでお含みください。25日の定期日以外に不用犬を役場にご持参されてもこまりますので、ご理解あるご協力をお願いします。

引取時間は指定日の正午までとなっています。

＝つゆ時のふけつ＝

それー　この家こそ
おいらの繁殖場所

―…危険がいっぱい…―



児童から目を
はなさぬように
車・ふみきり
…等々……

昭和42年度伝染病予防接種計画表

月	日	曜	接種目別	対象の人	場所	料金
6	8	木	腸チフス、パラチフス混合ワクチン	初回の人　昭和38年5月1日～昭和39年4月30日間に生まれた人	阿小校講堂	初回の人
	9	金	腸チフス、パラチフス混合ワクチン	初回の人　昭和38年5月1日～昭和39年4月30日間に生まれた人 井小校児童　および一般の人	井小校講堂	50円
	14	水	腸チフス、パラチフス混合ワクチン	阿知須中学校生徒	阿中校	20円
	16	金	腸チフス、パラチフス混合ワクチン	昭和38年5月1日～昭和39年4月30日間に生まれた人の2回目	町議会議場	20円
	20	火	日本脳炎	阿小校児童	阿小校講堂	150円
	22	木	日本脳炎	阿中校生徒	阿中校	150円
	23	金	腸チフス、パラチフス混合ワクチン	昭和38年5月1日～昭和39年4月30日に生まれた人	町議会議場	20円
	30	金	日本脳炎	初回の人　昭和41年3月31日～昭和42年2月28日間に生まれた人 井小校児童　および一般の人	井小校講堂	初回の人300円其他150円
7	4	火	日本脳炎	初回の人　昭和41年3月31日～昭和42年4月30日間に生まれた人 および一般の人	阿小校講堂	150円
	7	金	日本脳炎2回目	昭和41年3月31日～昭和42年4月30日間に生まれた人	井小校講堂	150円
	12	水	日本脳炎3回目	昭和41年3月31日～昭和42年4月30日間に生まれた人	町議会議場	150円

※　時間はいずれも午後1時30分から午後3時まで

農薬事故をなくそう

望ましい正しい使用方法

1年中で農薬を最も多く使用する季節がやってきました。

これからは、農薬による事故が多くなりますので、使用時もとより、使用した後の薬剤の保管など取扱いについても十分気をつけましょう。

山口県の農薬による事故の例は1年間で29件もありました。これらの事故は、農家の皆さん方がちよっと注意されることで未然に防げる事故ばかりです。

では、事故の例を1、2挙げてみましょう。厚狭郡のある農家で家の中にマラソンを置いたまま外出していて、2歳になるお子さんが、これをなめて、あやうく命をとりおとそうとした事故がありました。この事故も親の今少しの注意で未然に防げたはずのものです。

また、きまりによって特定毒物（パラチオン、テップなど）は実地指導員の指導のもとに共同防除を行なわなければなりません。

昨年6月、岩国市で55歳になる男の方がパラチオンを1人で散布しているうち、薬剤が皮膚から体内に入って急性事故を起すという事故がありました。

この事故も正しい使用方法に従って行なわなかったことが原因であります。

このように、農薬は使用を誤まれば、命にもかかわる恐ろしいものになります。

国道190号線10秒に1台

交通量調査まとまる

最近、車の数は急増しておりますが、阿知須町を横断している国道百90号線を1日いったい何台通るとお思いでしょうか。

さる5月15日に交通量調査を町役場前でいたしましたが、午前7時から午後7時までの12時間で、二輪車を含め実に4千50台ものぼりました。この数は約10秒に1台通過し、距離にしますと40キロのスピードで百11㍍に1台ということになります。

前回（42年2月）に比べますと約3百台、前々回（41年11月）では約4百台増えており、交通量はいよいよもって激しくなっております。

次にラッシュ時と緩和時をみてみますと午後5時から6時まで1時間で4百7台と一番多く、約8秒に1台、またふないときは12時から13時までの1時間で2百65台で約13秒に1台ということになります。

また車種別にみてみますと貨物自動車（軽貨物も含む）が1千9百59台（42年2月は1千8百76台）次いで乗用車（軽乗用車も含む）1千4百1台（42年2月は1千3百83台）となっており二輪車は6百84台（42年2月は4百0台）といずれも百台近く増えております。

こんなにどんどん車が増えておりますので、横断されるときなどはくれぐれもご注意を。

家族ぐるみで学ぼう交通ルール

一歩家庭を出れば、いつどこでも交通事故の危険があります。

この危険から、家族をどうするかは非常に大事なことです。一般に法規やきまりは、個人の自由を拘束するように思われますが、今日の複雑化した社会ではみんながこれらを守ることによって個人の自由と安全が保障されるのです。

そのためには、つね日頃から交通ルールや安全に関する習慣態度などを身体に体得するようしておりますが、その原因は、車の頻度が最も効果があるものと考えます。

いとこ児のために、夫の安全のために、すすんで、交通安全家族会議を開きましょう。

歩行者優先とは

最近、子どもの交通事故が激増しており、この規則を守ってはじめて、みんなが心がけることです。

とくに、自らを守る能力に乏しい老人や幼児のいる家庭では、みんなのみだりきが必要であり、家族会議という一家団らんの話し合いの場で、楽しく語り合うことが最も効果があるものと考えます。

"歩行者優先"のことばは、車を運転する人に対して、歩行者を保護するよういわれているもので、歩行者自身がいたずらに口にしたり、権利を主張するものではないのです。

歩行者自身にも交通の規則があります。

道路への飛び出しが大半を占めております。これは道路に出れば、歩行者優先だから車は当然とまるものとして行動したためと思われます。

"歩行者優先"のことばは、車を運転する人に対して、歩行者を保護するよういわれているもので、歩行者自身がいたずらに口にしたり、権利を主張するものではないのです。

歩行者自身にも交通の規則があります。

横断歩道などで停止する場合をみますと、時速30キロの車は10・4㍍手前40キロでは16・5㍍手前からブレーキをふまねばとまらないのです。

もう一度、歩行者優先の意味をかみしめてください。

優先の権利もあるということを理解いたしましょう。

また、車はどんなブレーキがきいてもすぐにはとまらない特性があります。

初夏の夜空、海面を色どった花火

賑わった十七夜祭

写真説明

(1)太鼓の音も高らかに町は清められている。

(2)踊り手は、そして夜には出演者の加ちゃんと松屋裕子ちゃん

(3)威勢よく繰り出したじんどう海面を色どり、私たちを魅了した

(4)県警察本部音楽隊によって繰り広げられたセレナーデ

5月25日の前夜祭で幕あけされた本町名物17夜祭は、縄田区の踊り引山が繰り出し、久しぶりに阿知須の町は賑々しく色どられました。26日は踊り引山が町内をねり歩き、愛らしい子どもたちの踊りにおしみなく拍手が送られ、午後1時30分から山口県警察本部の音楽隊が阿知須駅から漁業協同組合まで市中行進。午後4時からじんどうが繰り出して、お祭りムードは最高潮。そして夜には出演川下流で花火大会が行なわれ、おかげん船と相まって、初夏の夜空海面を色どり、私たちを魅了しました。

お知らせ

「選挙の実態」体験談募集

山口県選挙管理委員会、山口県明るく正しい選挙推進協議会では明るく正しい選挙推進に役立てたいとして、広く一般の方々から"選挙の実態"に関して、募集しております。

(1)内容

◇買収、供応のあの手、この手

◇候補者にあつまる寄付ねだり

◇選挙にかかるお金の実態

◇あやまった後援会活動

◇立候補者の地区推薦の内幕

◇選挙ブローカーの暗躍

◇義理、人情のからみによる投票

(2)選挙の種類は問いませんが、なるべく昨年暮以来の比較的新しい事例をお願いします。

(3)標題、記載範囲も自由ですが、なるべく一つの事実について、その内容をくわしく突込んで記載されたものをお願いします。

◇字数　おおむね2千字以内

◇締切の期日42年7月31日

◇提出先　山口県選挙管理委員会

(3)応募者の住所、氏名、職業を原稿の末尾に記載してください。ただし応募作品を使用させていただくときは、すべて匿名の扱いとします。

自衛隊幹部候補生募集

応募資格　昭和43年4月1日現在22歳以上26歳未満、日本の国籍を有し、次の各号のいずれかに該当する人。ただし大学院において正規の修学または工学の課程を43年3月までに2年以上履修する人で、技幹幹部候補生を志願する人および自衛官である人にあっては、年令22歳以上28歳未満とする

(1)大学卒業し、または43年3月に卒業見込みの人で、学士と称することができる見込みの人。

(2)海上保安大学校を卒業し、または43年3月卒業する見込みの人。

(3)水産大学校学則による本科を卒業し、または43年3月卒業する見込みの人。

受付期限　6月30日まで。

給与　幹部候補生期間中2万1千9円。

なお応募資格など詳しいことについては町役場総務課にお問い合せください。

住宅金融公庫の住宅改良資金貸付について

昭和42年度住宅金融公庫の住宅改良資金貸付を次のとおり行なっておりますので、ご希望の方はご利用ください。

(1)受付期間　6月30日まで

(2)受付け場所　公庫業務取扱金融機関

(3)おもな貸付条件

(イ)自分の住むための持家を改良する方　(ロ)増築改築、修繕などの工事、または、工事に用する費用の7割以内で、最低10万円から最高35万円を限度として貸付ける。(ハ)利率は年6.5分(ホ)償還期間は10年以内で当初償還元利金が1カ月3千円程度となるよう定め、元金均等2カ月払いとする。

詳しいことは、町役場施設課にお問い合せください。

慶弔録

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

◆武永鶴和　小南
多美子(旧姓坂本)岡山県浅口郡金光町
◆池本保　東
文子(旧姓糸永)　宇部市東須恵
◆河村昌俊　山口市名田島
東子(旧姓伊藤)　飛石
◆細田信雄　東
久江(旧姓石川)　厚狭郡山陽町
◆野村博昭　宇部市沖宇部
八重子(旧姓田村)
◆前田百合人　旦門松
由利子(旧姓川上)　寺河内
◆村田清人　寺河内
紀美江(旧姓村上)　向井関
◆右田友宏　宇部市妻崎開作
栄子(旧姓松永)　山口市佐山野口
◆村上昭和　宇部市東本町
時枝(旧姓谷川)
◆末永清　細南在
澄子(旧姓長尾)　仙美称郡美東町一
◆塩見英夫　砂一
孝子(旧姓米沢)　東
◆橋本保　宇部市西岐波
恵子(旧姓今井)　中村
◆村田和俊　中村
マツエ(旧姓田中)　宇部市居能町
◆増野慎一　豊浦郡豊田町
八千代(旧姓細本)　小西
◆藤本昌義　山口市湯田
清子(旧姓部坂)　北堀
◆矢儀忠之　山口市深溝
純子(旧姓兼重)　枝川
◆中村定男　宇部市中宇部
秋江(旧姓戎谷)　浜表
◆伊藤義文　宇部市東岐波
笑子(旧姓上山)　恵比須
◆西村太志　砂三
美智子(旧姓竹重)　吉敷郡秋穂町

出生

おめでとうございます
ご健康をお祈りします

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
山辺美智夫	3男	忠	42.4.21	源河
桜井　仲二	長女	京子	42.4.25	杖川
縄吉　亘	2男	敏樹	42.5.1	箋地
小川　康治	2男	隆広	42.4.30	砂三
西村　義孝	2男	恵	42.4.30	砂二
原田　常男	長女	洋子	42.5.7	岩上
本永　昇平	長女	栄子	42.5.8	浜表
田辺　徳雄・	長男	弘明	42.5.11	岩西

死亡

おくやみ申し上げます

氏名	死亡年月日	年令	部落
中野　シナ	5月4日	82	恵比須
徳本　タミ	5月6日	90	恵比須
藤本　精一	5月13日	67	旦門松
金重　久市	5月16日	72	小西
水本アツ子	5月17日	25	井関
福永徳治郎	5月19日	83	引野
宗久　優治	5月13日	18	杖川